



岡山フルートの会会報

2013 年 4 月号 第 170 号

HP:<http://www.okayama-flute.net/>

E-mail:okayama-flute@mail.goo.ne.jp

いよいよ新年度が始まりました。生徒さんや学生さんは、新たな仲間との出会いがあり、心弾む毎日でしょうね。また、社会人になられた皆さんは、しばらくの間は不安な日々が続くかもしれません。そんな時には、上司や先輩にアドバイスを求めて、一日も早く職場に慣れてください。

#2013 年度の総会について

岡山フルートの会の総会を下記のように開きます。役員改選や事業計画などについて審議する予定ですので、多くの会員の皆さまのご出席をお願いいたします。同封のハガキで 5 月 9 日(木)までに、出欠をお知らせください。

♪岡山フルートの会 2013 年度総会

日時：5 月 12 日(日) 10:00~12:00(予定)

場所：長谷川楽器店 3 階ホール

#星っさんコーナー (その 86)

「マルセル・ミュールのヴィブラート」

顧問 星島明郎

先月の星っさんコーナー(その 85)「フルートのヴィブラートを考える」を読み返しながら、ふと私の頭をよぎったのは、若い頃(テレビを持っていなかった時代だと思う)我が家のラジオから流れてきたサクソフォンの音色とそのヴィブラートでした。曲はマリー作曲「金婚式」でしたが、心もとろけそうな甘い音色と何ともしようの無い美しいヴィブラートでした。その音の主はマルセル・ミュール。マルセル・モイーズとよく似た名前なので、その後も気になっていて、いつの日かあの時の感動をもう一度と思い続けていたのでした。ところが数日前、その願いが叶いました。というのは先日、一般吹奏楽連盟のパーティーで、サクソフォン奏者の N さんとお話する機会があり、マルセル・ミュールの「金婚式」の話をしたところ、それを持っていると言うことでお借りすることが出来たのです。早速聴いてみました。それは 1930 年代に録音された S P レコードのコピーで、針音の雑音が少々気にはなりましたが演奏自体はやはり思ったとおり素晴らしいものでした。又この CD の中に入っているイベール作曲「アルト・サクソフォンと 11 の楽器のためのコンチェルティーノ (フィリップ・ゴーベール指揮)」は 1937 年の録音でしたが、信じられないほど凄い演奏で、サクソフォンという楽器に改めて惚れ込みました。そしてこれを吹いているマルセル・ミュールについても調べてみました。マルセル・ミュール (1901—2001) は、マルセル・モイーズ (1889—1984) とほぼ同時代に活躍したフランスのサクソ奏者ですが、フルートの神様モイーズ同様にサクソフォンの神様と言われ、サクソフォンにヴィブラートをかけて演奏した世界で最初の人と言われています。彼のヴィブラートの回数をメトロノームを使って測定してみました。1 秒間に 6 回くらいで、前月号で紹介したヴィブラートに関する世界的な研究者ヨッヘン・ゲルトナーの調べた著名な弦楽器の名手達の回数に近いものです。参考までに、ヴァイオリンのクライスラーは 7 回 (1 秒)、メニューインは 6, 6 回 (1 秒)、チェロのカザルスは 6, 3 回 (1 秒) だそうです。サクソフォン奏者であると同時にヴァイオリニストでもあったミュールは、サクソフォンのヴィブラートに自分のヴァイオリンのヴィブラートを取り入れたのではないのでしょうか。本

当に美しいヴィブラートで、「私もこのヴィブラートが欲しいナー」と、羨ましく思いながら聴いていました。最後にヨッヘン・ゲルトナーの言葉で締めくくらせて頂きます。「ヴィブラートを十分にマスターしても、ヴィブラート自体が目的であってはならない。むしろそれは音楽全体の現象に有機的に組み込まなくてはならない。演奏する瞬間にそれは自然に生まれてこなければならない。それは内なるものから湧き出るものである」と。(なるほど)

#演奏会情報

♪Mokuan Live

日時：4月18日(木)12:00～

会場：森の食卓 brassiere Mokuan(岡山市中区湊 1344-56 電話 086-276-4088)

食事：1,500円

出演：moc(F1/清水昌美, Gt/高尾和樹)

問い合わせ：090-8717-7787(清水さん)

♪Mokuan Live

日時：4月18日(木)19:00～

会場：森の食卓 brassiere Mokuan(岡山市中区湊 1344-56 電話 086-276-4088)

食事：2,500円

出演：F1/清水昌美, 三尾奈緒子, Pf/宗政亜津子(フルート2本とピアノ)

問い合わせ：090-8717-7787(清水さん)

♪第十回 犬島時間 三尾奈緒子×諸田大輔 フルート・デュオ・リサイタル

日時：4月29日(月), 5月4日(日) 14:30～15:10(両日)

会場：岡山市犬島 古民家(円応さん)

出演：F1/諸田大輔, 三尾奈緒子, Per/杉山由佳(賛助)

入場料：500円(第十回犬島時間チケットで入場いただけます)

曲目：龍安寺/J. ケージ, パルティータ&“ゴースト”/J. S. バッハ&G. ショッカー, 月の音楽/斎藤武 他

問い合わせ：080-6302-5740 (三尾さん)

#演奏会情報&チラシの会報への同封について【重要】

演奏会情報は4月26日(金)までに西原明弘さん(会報係チーフ)に連絡してください。また、演奏会のチラシを会報封筒に同封・郵送(原則として奇数月のみ)を希望される場合は、A4版三つ折りにした状態で長谷川楽器店に持参してください。その際、必ず事前に会報係チーフに連絡し、会報発送数を確認してください。

お問い合わせ：badflute@gmail.com(西原さん)

#チラシをホームページに掲載する方法について【重要】

演奏会のチラシを岡山フルートの会のホームページに掲載してほしい会員は、チラシを折らないでホームページ係チーフ(柴田さん)に郵送してください。なお、チラシをPDF化できる会員につきましては、以下のアドレスにファイルを添付してお送りください。

ホームページ掲載用チラシ送付先：柴田 聡さん

〒703-8282 岡山市中区平井 1126-52 okayama-flute@mail.goo.ne.jp

【会報の封筒詰めのお知らせ】

5月号の会報の封筒詰めを、5月7日(火)午後7時から長谷川楽器店3階ホールで行います。

会員の皆さまには、ぜひ、封筒詰めのお手伝いをお願いします。